

1人1台端末の活用による実践事例 （小・中学校用）

学校名	奈義町立奈義小学校	実践者名	青山 怜奈
教科	生活科	学年	第2学年
活用内容	撮影、意見交流 発表	実践日	令和3年10月9日
		授業活用段階 （岡山県版）	Stage 2
単元・内容等	校庭で見つけた生き物の特徴を話し合っ、発表する。		

活用の概要（目的・活用場面・使用アプリ名を含む）

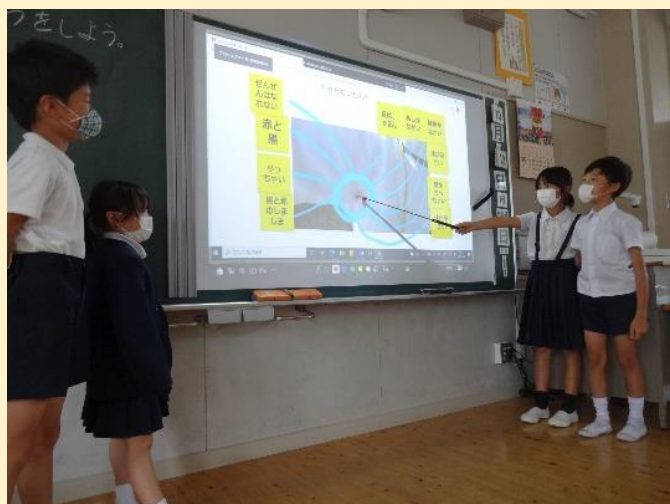
【前時まで】

校庭の生き物を見つけタブレットで撮影する。



【本時】

- (1) 撮影した写真を Jamboard に取り込み、生き物の名前や特徴などを書き込む。
- (2) 各自の Jamboard を共有し、クラス全体にグループで発表する準備や練習をする。
- (3) グループごとの Jamboard を活用し、クラス全体に見つけた生き物や気付いたこと等を発表する。
- (3) まとめと振り返りを行う。



実践者の手ごたえ	児童生徒・保護者等の主な反応や声
2年生という発達段階でも、Jamboard を活用し、グループで協力して発表することができた。発表では、特に伝えたいところを強調する等、相手意識をもった発表ができていた。	（児童から） 「自分たち（2年生）でも、高学年みたいに、Jamboard を使って発表することができるんだ。」「もっと Jamboard を使いたい。」「他の授業でも使っていきたい。」